



【校訓】 健康 誠実 協力

自分も周りの人も大切にし、笑顔あふれる龍田小学校をつくろう ~人と言葉と命を大切に~

今日の終業式では、以下のようなことについてお話ししました。

始業式や学校朝会で、龍田小学校の教育目標をお話ししてきました。覚えていますか。

そう、「自分も周りの人も大切にし、笑顔あふれる龍田小学校をつくろう」ですね。それを達成するために、「人と言葉と命を大切に」というお話もしました。



校長先生は毎朝、黄色い旗をもって歩道橋の近くで交通指導をしていますが、みなさんに会うのをとても楽しみにしています。4月はあいさつの声が小さくて聞こえないときもありましたが、最近は上手になってきたからです。「おはようございます」とさわやかに言える子どもたちが増えてきました。「素晴らしい声です・いい声です」と褒められる人も多いですね。夏休みはおうちの人や地域の人にも気持ちのよいあいさつをしてください。

さて、今日は1学期に校長先生がよかったな、うれしかったなと思ったことをいくつか紹介します。

1・2年生：朝顔や野菜のお世話をがんばりました。
命を大切にできましたね。

3年生：学校の友達や地域の方を笑顔にしたいと、青少協の会長さんと会議をしました。2学期が楽しみです。



4年生：1年生との交流会を企画して、1年生を笑顔にしてくれました。

5年生：水俣での学習はとて真剣に取り組みました。話し合いの態度も立派です。
人を大切にできました。



6年生：プールをきれいにしてくれて、学校のみんなを笑顔にしてくれました。7月に行ったクラスマッチでは、男女関係なく円陣を組んでいる姿が印象的です。終わった後は、相手チームのいいところをお互いに言い合っていました。運動会でもお話ししましたが、「勝ちも負けも立派な勝ち」、「負けも立派な負け」で、みんな優れているので優勝でした。



その他にも、暑い中、体力づくりを頑張った子どもたち。

雨の中、長靴などをはいて頑張って登校していた子どもたち。

次の人のために、トイレのスリッパをそろえている子どもたち。

暗唱を頑張る子どもたち。

避難訓練に真剣に取り組み、命を大切にしようとする子どもたち。

たくさんのいいところを見ることができて、うれしくなりました。



夏休み中は本をたくさん読んでほしいと思います。これは、夏休み中に私が読もうと思っている本です。(本を見せました。)

本の中には、いろいろな知識や情報、新しい世界や不思議な物語が詰まっています。一冊の本が宝物のようです。

「本」という漢字を知っていますね「木」の根本にするしをつけたものが「本」という漢字になりました。木の根本と書いて「こんぼん」と読みます。「物事がそこから出発して成り立っている一番大切なもと」という意味です。

だから、「本」という字がつく言葉には、「本物」、「本当」、「手本」、「見本」、「基本」などの大切なものを表すものがたくさんあります。

この夏休み、時間はたっぷりあると思います。たくさん本を読んでみてください。みなさんが、この夏休みを有意義に過ごして、2学期に新しい力を身につけ、ますます立派になって登校することを、校長先生は今から楽しみにしておきますね。

では夏休みも、「自分も周りの人も大切に」し、笑顔で過ごしてください。

